

湖西市在宅医療・介護連携推進協議会
シズケアかけはし推進部会(活動報告)

《令和 6 年度の活動内容》

シズケアかけはし推進会議	
日時	令和 5 年 1 1 月 2 1 日 (木)
参加者	鈴木さん (浜名病院)、田中さん (R Y 訪問看護)、内藤さん (包括白萩)、山下さん (坂の上湖西) 吉田さん (社協居宅) 吉野 (高齢者福祉課)、松井 (連携支援センター) 牛田医師・豊田さん (浜名医師会)
内容	普及啓発のための検討 ○登録機関の増加 ・介護サービス事業所が加入していくことが必要。 ・現場で必要性を感じていても組織が大きくなると上層部の理解も必要になる各担当よりも組織への働きかけが必要。 ・導入していない施設に対して、導入していないことで WEB 会議に参加できないなどメリット・デメリットを実感してもらう機会を増やす。 ・湖西市としてシズケア*かけはしの活用促進をもっとアピールしてもらい、新市長にもご理解いただき、市の方針とし打ち出してもらいたい。 ・市の応援もあったうえで、シズケア*かけはしを紹介しながら、いつ頃導入可能か確認していくのはどうか。 ○利用してみる環境の構築 ・登録している事業所が意識してシズケアの機能を使用して情報交換や連携を行い、その中で良かった事を全体で共有する。 ・活用例などを多くの事業所に知ってもらう。 ・よく使うアドレスなどに通知メール (セキュアメール・FAX・対象者の提供情報など受診した際にお知らせが来る) 設定方法など知らない人も多いのでは。(タイムリーな情報共有につながる) ・セキュアメールからが取り掛かりやすいため、セキュアメールで積極的に発信し、実際の活用慣れってもらう。セキュアメールが普及し互いに利用できれば、電話対応に時間短縮でき、確実な情報共有につながる。 ・FAX の活用、利用者情報共有、WEB 会議の活用につなげてく。 ・音声入力など入力方法が多様化できるのか。 ○利用者同意取得について ・利用者に同意を取得する方法を統一。今までの取得方法を確認し、効率

	的な方法を検討。シズケアから提示されている同意書は、同一事項を何回も記載する必要があり、煩雑。 ○利用者情報共有について ・情報共有の仕方を再度研修。使用したことある方たちから改善点を聞き取り研修等に生かす
--	---

シズケアかけはし勉強会【機能説明会】	
日時	令和7年1月16日（木）
参加者	31名
内容	・システム概要 ・各機能の説明 ・機能の活用事例紹介 ・診療報酬改定によるシステム活用内容

シズケアかけはし勉強会【操作実習】	
日時	令和7年2月13日（木）
参加者	
内容	・事前アンケートを参考に各機能の操作実習

シズケアかけはし勉強会【実習】	
日時	令和7年3月26日（水）
参加者	
内容	・連携活用に向けての実習

事務局	浜名医師会
担当理事	牛田医師